

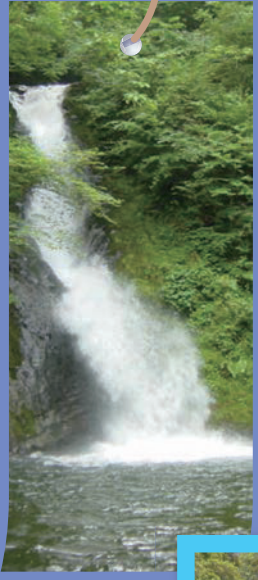
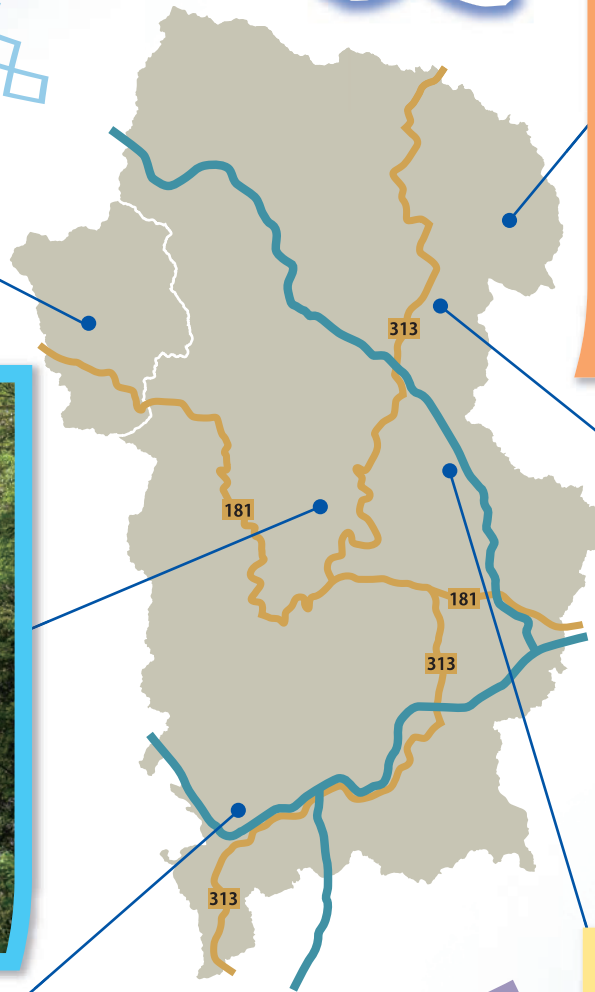
育てよう!地域に夢と活力を

第38号
2025年7月

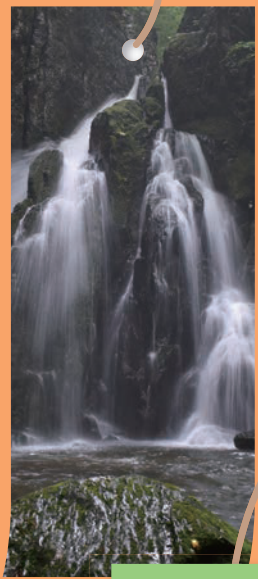


真庭商工会 会報

真庭の夏



不動滝 新庄地区



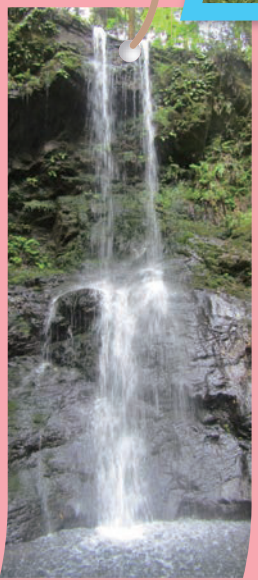
山乗溪谷 蒜山地区



神庭の滝 勝山地区



古屋不動滝 湯原地区



毘沙門滝 北房地区



足尾滝 久世地区

今号の内容

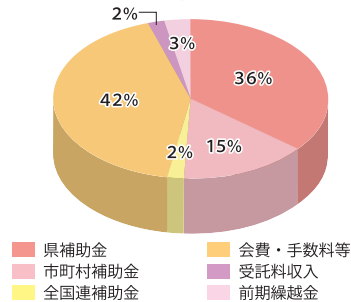
- P2 【総代会報告】
- P3 【事業報告】
- P4 【青年部・女性部】
- P5 【各地区イベント紹介】
- P6 【サポートセンター事業ほか】
- P7 【補助金および助成金】
- P8 【商工会支援策】
- P9 【SDGsパートナー企業紹介】
- P10~11 【事業所紹介まにわの⑤】
- P12 【事務局体制等】

令和6年度決算額

収入の部

科 目	決算額(千円)
県補助金等	90,411
市町村補助金	38,015
全国連補助金	3,824
会費・手数料等	104,970
受託料収入	5,220
前期繰越金	6,272
合 計	248,712

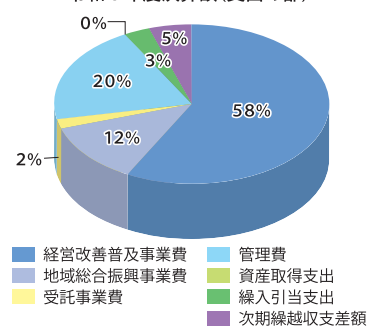
令和6年度決算額(収入の部)



支出の部

科 目	決算額(千円)
経営改善普及事業費	144,832
地域総合振興事業費	30,122
受託事業費	4,984
管理費	49,782
資産取得支出	573
繰入引当支出	6,754
次期繰越収支差額	11,665
合 計	248,712

令和6年度決算額(支出の部)

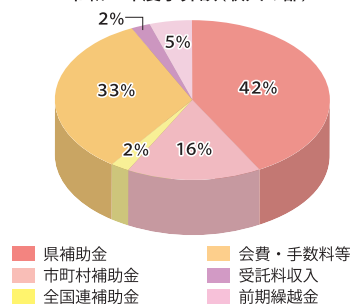


令和7年度予算額

収入の部

科 目	予算額(千円)
県補助金	101,080
市町村補助金	38,015
全国連補助金	5,000
会費・手数料等	80,509
受託料収入	4,780
前期繰越金	11,665
合 計	241,049

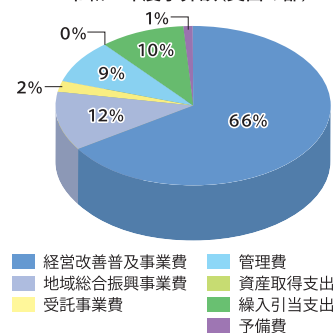
令和7年度予算額(収入の部)



支出の部

科 目	予算額(千円)
経営改善普及事業費	158,445
地域総合振興事業費	30,239
受託事業費	4,935
管理費	21,050
資産取得支出	0
繰入引当支出	24,300
予備費	2,080
合 計	241,049

令和7年度予算額(支出の部)



議長 原田直幸氏
(勝山地区)



大月隆行会長

令和7年度通常総代会開催

令和7年5月26日(月)総代95名(委任状出席を含む)来賓、役員の出席のもと総代会を開催し、第1号議案から第5号議案まで原案どおり可決承認されました。

昨年度は、コロナ後の回復と世界的な物価高騰が重なり、経済全体に不透明感が広がった一年でした。円安や観光客の増加により一部業種は活況を呈する一方、資材費・人件費の上昇や中小企業の経営者高齢化、後継者不足が深刻な課題となっています。これを受け、真庭商工会は事業者に密着した伴走支援やITを活用したDX推進、各ライフサイクルに応じた具体策を提案し、企業の自立成長と地域経済の持続的発展を支援していきます。

「支援の方向性」

企業の現状に合わせた最適支援の実施と、支援のすそ野拡大に取り組む

令和7年度4つの重点項目

- ① 事業者との対話と傾聴を通じた経営課題の明確化と、自立的な経営力強化のための支援
- ② 地域経済の持続的発展に資する企業を育成し、次代を担う企業の輩出
- ③ 企業の現状に合わせたメリハリある支援を実施
- ④ 商工会組織力強化と支援のすそ野拡大



新会員さん紹介

令和6年12月〜令和7年4月

(敬称略)

北房

株式会社 SOCRAH

落合

KS企画(國本吉昭)

ボディメンテナンスサロン キャメイル
(市正紀)

勝山

キッチン&ソング ケイ(岸本一行)

湯原

PUBLICHOUSE LAUGHTALE(高田彬)

蒜山

舟元正起

池田進

田才音楽教室(田才陽子)

杉本政子



新入社員セミナー開催

社会人としての基本姿勢・知識を学ぶ

令和7年4月11日、地域内8事業所から16名の新入社員が参加し、「組織の中で活躍するために習得すべき基礎的姿勢・知識を学ぶ」と題して、新入社員セミナーを開催しました。講師にコンサルタントネットワーク㈱の原田ミキ氏をお迎えし、社会人としての心構え、マナーの5原則、挨拶（名刺交換）、言葉遣い、社会人として必要なコミュニケーション、ホウ・レン・ソウ（報告・連絡・相談）の基礎について学び、実際の場面を想定した練習にも取り組みました。受講者からは、前向きな意見が多く寄せられ、この学びを各自の現場で活かし、今後の活躍につながる大変有意義なセミナーとなりました。



まにわ創業塾2025開催

令和7年1月18日から毎週4回にわたって「まにわ創業塾 2025」を開催しました。この講座は、実際に使えるビジネスの知識を学びながら、参加者同士が交流できる場となりました。

講師の栗原先生から、事業の方向性を決めるためのビジョン作りや、自社商品やサービスの強みを通してお客様に喜んでいただく方法について学びました。また、融資、税務・法務の基本、資金計画書や損益計画書の作り方についても具体例を交えながら紹介され、すぐ役立つ内容でした。

最終日には、参加者それぞれが作成したビジネスプランを発表する機会が設けられ、和やかな雰囲気の中で今後の起業に向けた一歩を踏み出す大切な時間となりました。



受講者の声

まにわ創業塾2025受講者

岸本一行さん(キッチン&ソング ケイ)

① 創業塾受講のきっかけ

昨年まで生活の拠点は大阪府でしたが、「いつかは地元(真庭市勝山)で自分の店を持ちたい」とそんな思いを持ちながら、地元友人から創業塾のことを聞き、受講してみようと思いました。

② 創業塾を受講した感想

過去に飲食業を経営していた経験はあるものの、事業計画などは作成したことがありませんでした。

今回の創業塾では、商品の価格設定、原価計算、収支計画、PR方法など、今後事業を営んでいく上で、必要となる知識の基礎を学ぶことが出来ました。

創業塾を受講する前に比べて、創業に向けた不安は払拭されてヤル気が満ち溢れており、受講して本当によかったなと感じています。



③ 創業に向けて一言

まだ創業準備段階ですが、今後は地元を元気にするお店を目標に頑張っていきたいと思っています。大阪で培った、料理の技術とコミュニケーション能力を存分に発揮したいと考えています。